

瀬谷青指だよい



瀬谷区制 50 周年記念イベント

瀬谷っ子探検隊2019

今年度行われた「瀬谷っ子探検隊」！
特別なバス旅を経験できました。

11月17日（日）晴天の中、瀬谷区制50周年記念となる瀬谷っ子探検隊2019が行われました。今年は93人の小学生が参加しました。当日は二ツ橋公園に集合し、開会式のあと、保護者の方々が見守る中、大型バス3台を貸し切って金沢自然公園（動物園）まで行ってきました。



バスの中では、しおりのクイズを考えたり、ちょっとしたバスレクを行ったりと、バスごとに工夫を凝らしていました。現地に着いたら、まずはグループごとに集合写真を撮り、そのあとはクイズの答えを求めて「ののほな館」へ。

あちこちにある答えを探したり、様々な企画を見たりとみんなで大騒ぎ。クイズの答え合わせができたところから順に動物園へ。

「ののほな館」には

自然や動物のいろいろなものが展示されています

動物園は動物ばかりではなく、過去の企画展で制作された様々な動物を模したオブジェなどが飾られていました。

金沢動物園は、オカピやコアラ、珍しい動物も多く、子どもたちばかりではなく青少年指導員も珍しそうに見入っていました。

また、それとは別に蛇やカエルなど、日常ではほとんど見る機会がなくなった日本に住む小さな生物も多数展示されており、これらも興味津々に見入っていました。



動物を眺める子どもたち



長～い滑り台が大人気！

当日は、大学生たちがボランティア活動の一環で動物園の各所でその動物にちなんだクイズや、出し物、なりきりグッズで遊ぶなど様々な活動を行っており、子どもたちにも大評判でした。

動物園を回っている途中の休憩所でお昼ご飯のお弁当を食べて、ひと通り動物園を回った後は、植物区の手肌山にアスレチックのような遊具や巨大なローラー滑り台などがあることも広場に移動です。

集合までの少しの時間でしたが、荷物を置いて遊具で遊んだり鬼ごっこをしたりとグループで楽しく遊んでいました。



閉会式で全員集合～！

※今回の瀬谷っ子探検隊は、今年度限り横浜市環境創造局による、「市民が森に関わるきっかけづくり事業」のひとつとして実施されました。

せやっこ農体験

今年度の農体験は今までとは趣が大きく変わりました！その様子をお届けします。



第1回 7月27日(土) 晴れ時々曇り 台風の影響により雨予報でしたが、当日はなんと青空もみえてほっとしました。下瀬谷の「みのり農園」に集まり、^{もみやま} 粉山さんからブルーベリーのお話を聞き、カップを持ち畑へ。300本26種の樹から『200g』を目標に摘み取りを開始。子どもたちは見本の重さと比べながら、実を摘んでは戻るを繰り返していました。摘み取りが終わったらいよいよ計量です。結果発表の前に「下瀬谷地域ケアプラザ」で環境創造局南部農政事務所の秋吉さんから地産地消についてのお話と、クイズを交え『農』について学びました。横浜市が小松菜の生産量全国一位ということを知り、皆ビックリです。その後、「相澤良牧場」のアイスクリームに採れたてのブルーベリーや生クリームなどで思い思いにトッピングを楽しみました。さて、ブルーベリーの重さランキングですが、一位は…ピタリ200gでした！おみごと！

第2回 9月22日(日) 晴れ 神奈川県立中央農業高等学校で体験学習が開かれました。校内の田んぼと果樹園の探検のあと、教室で生徒の皆さんから図やクイズを交えた「ニワトリと卵」のお話を聞き、たまごのパック詰め体験では初めて見る卵質検査の器具を使って卵の形、重さ、色、殻の強度、厚さなどを計りました。卵を割って黄身の色や白身の高さも計るのですが、卵を割るのにドキドキしていた子もいました。生徒の皆さんが熱心に説明をしてくださったので、子どもたちの農業に対する関心がさらに高まることを期待したいものです。



第3回 11月10日(日) 快晴 (3回目となるせやっこ農体験は、昨年と同じ上瀬谷の畑) 雲一つない秋晴れの中、軍手をはめて畑へ。人参は、葉のつけ根を持ち、まっすぐにひくとスッと抜け、皆、上手に次々と引き抜いていきました。里いもは、大きな葉を前もって刈り取り、親いもを少しずつゆらして掘ります。たくさんの子いもをつけて出てきたのをみて子どもたちは大喜び。さつまいもは、スコップを入れて掘りやすいようにしました。大きなさつまいもを掘って自慢げです。広場に戻り、中央農業高校の生徒の皆さんによる「青空食育教室」の始まり。アヒルを泳がせての米作りや野菜についての話しを子どもたちは熱心に聞き、クイズにも元気よく答えていました。野菜と知識の収穫がたくさんできました。

そして・・・**第4回12月8日(日)・第5回1月13日(日)**にも実施され、今年度のせやっこ農体験も多くの参加者を迎え、大盛況な行事になりました。

瀬谷かるた大会

2020年1月26日(日)、瀬谷センターの体育室で、「第16回瀬谷かるた大会」が行われました。

区内各所の小学校より、小学1年生から6年生まで102人の子どもたちが集まり、どのコートでも白熱した戦いが繰り広げられました。



お揃いのTシャツやハチマキで気合を入れたチームや、学童保育で結成されたチーム等様々でした。どのチームを見ても、子どもたちの躍動感と真剣に札を追う姿がとても印象的でした。今年の参加者は例年より少なかったけれど、来年はもっとたくさんの子どもたちに参加してもらい、瀬谷かるた大会を盛り上げたいと思いました。



第16回瀬谷かるた大会 各学年の順位

学年	優勝	準優勝	3位
1年	瀬谷第二学童A (瀬谷第二小)	瀬谷第二学童C (瀬谷第二小)	R. M. A (上瀬谷小)
2年	キセキ (三ツ境小)	瀬谷第二学童D (瀬谷第二小)	かいそう2 (大門小)
3年	瀬谷第二学童E (瀬谷第二小)	フラックホールYRY (ニツ橋小)	コスモス (三ツ境小)
4年	瀬谷第二ローズ (瀬谷第二小)	最強瀬谷第二 (瀬谷第二小)	コトワッキー (三ツ境小)
5年	ドラゴン&フラワース (瀬谷小)	阿久和の夢 (阿久和小)	瀬谷第二学童G (瀬谷第二小)
6年	阿久和の宙 (阿久和小)	阿久和の虹 (阿久和小)	チェリーフロッサム (瀬谷さくら小)

相沢地区活動紹介

相沢地区には8つの自治会があり、それぞれに2人、計16人の青少年指導員で『子どもは相沢の宝』をモットーに活動しています。

主な活動内容として、毎月第3土曜に

開催される定例会議、8月 独自パトロール、11月 楽しい遊びとゲームの集い、3月 相沢冒険隊をしています。楽しい遊びとゲームの集いでは、瀬谷スポーツセンターの指導員さんのもと、子どもたちと室内ゲームを楽しみます。相沢冒険隊は、小学生を3年生から募り、3年周期で相模原市、横浜市、藤沢市（湘南）の各地域へ遠足に行きます。また、2年に1度の研修旅行、5月 OB含めでの懇親会、6月と11月に開催されるスポーツ推進委員と子供会との合同会議への参加等、活動は盛りだくさんです。地域との交流として、5月 相沢スポーツサンデー、6月末～7月初め 相



ゲームの集い



相沢冒険隊

沢ふれあいのつどい、7月末～8月初め 子供球技大会（去年まで）、9月 諏訪社の例大祭、10月 秋季大運動会等、スポーツ推進委員と一緒に参加しています。行事は諏訪社を主体に行うものと、瀬谷小学校を利用させていただくものの2種類ありどちらも参加層は幅広く賑わっています。また、各自治会の行事では、公園清掃や草むしり（通年）、8月 盆踊り、12月 餅つき、1月 諏訪社でのどんど焼き等にも参加し、地域との『ふれあい』を大事にしています。

一年のうちで一番大きな行事は、10月に行われるレクリエーション大会（地区運動会）です。会場は瀬谷中学校の校

瀬谷第一地区活動紹介

庭。開催日は体育の日にあたる三連休の土曜日となっており、当日は朝7時からグラウンドの整備から始まります。今年は、瀬谷区制50周年記念として競技に鈴割りを加えました。また、雨の場合には、体育館で行うようにしましたが、当日は残念ながら台風の影響で中止になってしまいました。レクリエーション大会は、地域の重要な一日となっています。年々子どもの参加が減っていますが、今後参加者が増えるような行事になるよう、力を入れていきたいと思っています。

瀬谷区の連合配置図



レクリエーション大会の様子



瀬谷区制50周年記念イベント & 瀬谷フェスティバル

【ニツ橋公園イベント】

10月5日（土）、夏を思わせる30度を超える快晴のもと、公会堂での記念式典と並行して隣接するニツ橋公園で記念イベントが行われました。また公園内では「横浜緋桜（よこはまひざくら）」の記念植樹も行われました。青少年指導員は、皿まわし・けん玉・コマまわしなどの昔あそびとビッグシャボン玉のエリアを準備し、そこに集まり思い思いに楽しむ子どもたちで賑わいました。



【瀬谷フェスティバル】

10月20日（日）、今年も瀬谷フェスティバル内で全市統一行動キャンペーン活動として、青少年指導員の啓発チラシとポケットティッシュの配布を行いました。また、合わせてキッズエリア内の青少年指導員コーナーでビッグシャボン玉・昔あそび・ラダーゲッターを行いました。昔あそびで皿まわしができるようになった女の子、周りの人に「うまいね！」と褒められて得意満面の笑み。最後まで皿まわしのコーナーから離れることはありませんでした。



瀬谷区全体研修会

6月23日（日）、横浜市瀬谷スポーツセンター第1体育室にて、全体研修会を行い、70人の青少年指導員が参加しました。

今回の研修は、昨年に引き続き、(公財)よこはまユース事務局次長大槻繁美氏を講師に迎え、『遊びの技術～遊びを通じて子ども達の能力を育むために～』をテーマにレクリエーションの実習を行いました。

かず集まり・バランス相撲・立ち・たい*たこ・チェンジ（嵐・大嵐）・じゃんけん列車・1分ゲーム、どれも事前準備や用具を必要としないものを中心に教えていただきました。後半は実習の整理として、遊びの意味・遊びを導くリーダーの心得・遊びの場での留意事項について話していただき、子どもたちにとって遊びの大切さや遊ぶための技術を学びました。研修後のアンケートでは「簡単に地域で使えそうです。」「子どもたちとコミュニケーションをとるきっかけとなる遊びをたくさん教えていただき、大変役に立ちました。」などの感想が寄せられました。



全市一斉統一行動「パトロール活動」

本郷地区のパトロールを紹介します。今年は7月27日（土）に実施しました。本郷地区のパトロールは、夜間に暗い公園を中心に見回り、未成年者が危険や事故に巻き込まれないように、安全を指導します。今年は、夜10時に本郷公園に集合し、本郷地区にある7か所の公園すべてと、本郷地区から外れますが、夜間は特に人気が少ない、瀬谷西高校の裏手まで見回りました。

今年は、幸い、クワガタ捕りの男性に出会っただけという、ほのぼのとしたパトロールとなり、安全な本郷地区の一夜にホッと胸をなでおろし、解散となりました。



編集後記

「瀬谷っ子探検隊」は厳しい予算の中で、平成23年以降は電車を利用し、近隣の大きな公園でオリエンテーションなどを行ってききましたが、今年度は、区と共催で横浜市の「市民が森に関わるきっかけづくり事業」に申し込んだところ認められ、久しぶりに観光バスを利用しての探検隊が実施できました。金沢自然公園での「瀬谷っ子探検隊」は大変盛り上がりました。

編集委員長 菅野 広章

令和元年度 表彰

★神奈川県青少年指導員表彰

大場つね代（細谷戸）

★神奈川県青少年育成活動推進者表彰

柄堀 雅義（瀬谷第一）

★横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

【20年顕彰】

山内 祐子（瀬谷第一）

小林 靖（瀬谷第二）

大場つね代（細谷戸）

【10年顕彰】

柄倉 晴一（阿久和北部）

村瀬 貴之（本郷）

川口 良一（瀬谷北部）

仙田 郁雄（瀬谷第二）

松本 通由（細谷戸）

有賀 富美子（瀬谷第四）

市川 昌子（宮沢）

小林 堅司（相沢）

青木 和樹（本郷）

鈴木 崇史（瀬谷北部）

水谷 秀雄（瀬谷北部）

大竹 洋子（瀬谷第二）

片山 圭祐（細谷戸）

谷岸 裕一（瀬谷第四）

久保 正芳（相沢）



第26期青少年指導員 編集委員会

編集委員長 菅野 広章（瀬谷第二）

編集委員

佐野 剛慎（阿久和北部）

鈴木 房子（三ツ境）

大滝 博（本郷）

高見 博幸（瀬谷第二）

高萩 俊行（瀬谷第四）

磯貝 裕子（宮沢）

安達 知宏（阿久和南部）

山内 祐子（瀬谷第一）

川口 良一（瀬谷北部）

片山 圭祐（細谷戸）

菊地 勝也（南瀬谷）

沼尾 航（相沢）

【発行】瀬谷区青少年指導員連絡協議会

【編集】瀬谷区青少年指導員編集委員会

【事務局】瀬谷区役所地域振興課内

電話 367-5696

FAX 367-4423

青指…青少年指導員の略称
せやまる…瀬谷区の双鶏キャラクター